



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月12日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード 上場取引所 東
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）岡田薫
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員コーポレート部 （氏名）原昌史 TEL 0745-57-0681
門管掌
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,719	△11.4	821	181.1	900	110.6	641	95.1
2025年3月期第1四半期	12,099	△3.9	292	△53.5	427	△36.7	328	△29.8

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 741百万円（19.0％） 2025年3月期第1四半期 623百万円（△26.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	42.40	—
2025年3月期第1四半期	21.75	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	62,327	38,301	61.5
2025年3月期	61,693	38,240	62.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 38,301百万円 2025年3月期 38,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	42.00	—	42.00	84.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	16,750	△31.3	1,000	△2.4	1,050	△12.6	720	△17.0	47.62
通期	33,500	△30.7	1,500	△10.8	1,600	△15.6	1,100	21.4	72.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	15,394,379株	2025年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	270,183株	2025年3月期	270,183株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	15,124,196株	2025年3月期1Q	15,113,191株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の実績	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の継続的な拡大や雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費は緩やかな回復を示しております。企業の設備投資も、デジタル化対応や省力化投資を中心に底堅く推移しております。

一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安傾向、株価の変動などにより、先行きに対する不透明感が残っております。加えて、米国の通商政策の変更が日本の輸出環境に影響を及ぼしており、企業収益や設備投資に対する影響が懸念されます。

世界経済においては、欧米での金利政策の継続や米国の通商政策により不確実性が高まっており、グローバルな投資マインドは低下傾向にあります。中国では不動産市場の停滞が長期化しており、景気の減速感が続いております。さらに、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東地域の地政学的緊張が続くなど、国際情勢の不安定化が続いており、金融資本市場を含む世界経済の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループにおきましては、『持続的な企業価値向上に向けた事業基盤の確立』を2025年度の新たなスローガンに掲げスタートしましたが、北米におけるEV市場の減速により市況が大きく変化し、非常に厳しい滑り出しとなりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,719百万円（前年同期比11.4%減）となり、利益面では営業利益は821百万円（前年同期比181.1%増）、経常利益は900百万円（前年同期比110.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は641百万円（前年同期比95.1%増）となりました。

エネルギー分野を中心とした北米での付帯工事については比較的堅調でありましたが、EV市場の減速が影響し機械装置の仕入量が減少したことにより売上高は厳しいものとなりました。利益におきましては、前期に引き続き中長納期案件に伴う産業資材や人件費の高騰、納期の延期要請等に伴う保管場所や外注先の確保等の経費などが影響したものの、一部案件において受注額の見直しがなされたことにより利益の下振れが一定程度緩和されました。

当第1四半期連結累計期間における受注高は3,343百万円（前期比53.6%減）、受注残高は40,183百万円（前期末比15.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、北米における付帯工事は比較的堅調に推移したものの、EV市場の減速が影響し、売上高は9,392百万円（前年同期比9.1%減）、うち国内は1,264百万円（前年同期比872.4%増）、輸出は8,127百万円（前年同期比20.3%減）となりました。利益面におきましては、一部案件において受注額の見直しがなされたことによりセグメント利益は1,112百万円（前期比90.4%増）となりました。

受注残高につきましては、33,698百万円（前期末比16.5%減）、うち国内は6,270百万円（前期末比15.7%増）、輸出は27,427百万円（前期末比21.4%減）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、中心となる電子材料関連の成膜装置の売上高が低調となり、売上高は1,020百万円（前年同期比19.0%減）、うち国内は592百万円（前年同期比42.0%減）、輸出は428百万円（前期比79.4%増）となりました。利益面におきましては、セグメント利益は106百万円（前年同期はセグメント損失10百万円）となりました。

受注残高につきましては、5,820百万円（前期末比10.9%減）、うち国内は1,642百万円（前期末比17.2%減）、輸出は4,178百万円（前期末比8.1%減）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は307百万円（前年同期比39.4%減）、セグメント利益は27百万円（前年同期比は59.5%減）となりました。

受注残高につきましては、664百万円（前期末比4.0%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ331百万円増加し、48,836百万円となりました。その主な要因は、売上債権及び契約資産が2,092百万円、現金及び預金が1,125百万円それぞれ増加したこと、並びに前渡金が2,016百万円、その他に含まれる未収消費税が1,116百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、13,490百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が121百万円、投資その他の資産が221百万円それぞれ増加したこと、及び無形固定資産が40百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ582百万円増加し、23,087百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が1,200百万円、前受金が960百万円、その他に含まれる未払費用が428百万円それぞれ増加したこと、並びに仕入債務が1,793百万円、賞与引当金が195百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ9百万円減少し、937百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が58百万円増加したこと、及び長期借入金が66百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ61百万円増加し、38,301百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を641百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を680百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が156百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2025年5月9日に公表いたしました第2四半期（中間期）の業績予想を修正しておりますので、本日公表の「2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

通期の業績予想につきましては、EV市場の減速や米国の通商政策の影響等により市場環境が急速に変化しており、顧客の設備投資計画の更なる見直しが懸念されるなど、事業活動への影響は依然として不透明な状況が続いていることから、2025年5月9日に公表した数値予想から変更しておりません。今後、業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,755,531	12,881,224
受取手形、売掛金及び契約資産	31,024,785	32,517,459
電子記録債権	602,915	1,202,792
仕掛品	123,415	139,541
原材料及び貯蔵品	310,363	308,024
前渡金	2,750,619	734,382
その他	1,962,474	1,084,117
貸倒引当金	△24,671	△30,850
流動資産合計	48,505,434	48,836,691
固定資産		
有形固定資産	7,437,414	7,559,090
無形固定資産	416,746	375,871
投資その他の資産		
投資有価証券	4,481,501	4,703,618
破産更生債権等	478,477	478,477
その他	852,192	852,017
貸倒引当金	△478,477	△478,477
投資その他の資産合計	5,333,693	5,555,635
固定資産合計	13,187,855	13,490,597
資産合計	61,693,290	62,327,288

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,163,114	7,286,411
電子記録債務	1,464,405	1,547,578
短期借入金	6,000,000	7,200,000
1年内返済予定の長期借入金	428,596	368,436
未払法人税等	341,012	255,276
前受金	2,209,161	3,170,049
賞与引当金	291,180	95,810
製品保証引当金	66,393	71,468
その他	2,541,646	3,092,789
流動負債合計	22,505,509	23,087,818
固定負債		
長期借入金	329,136	262,312
役員退職慰労引当金	64,990	68,905
退職給付に係る負債	433,706	434,082
資産除去債務	17,126	17,213
その他	102,280	155,171
固定負債合計	947,239	937,684
負債合計	23,452,749	24,025,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,398,360	1,398,360
利益剰余金	33,011,988	32,972,684
自己株式	△314,313	△314,313
株主資本合計	35,943,857	35,904,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,176,079	2,332,733
為替換算調整勘定	46,057	△10,470
退職給付に係る調整累計額	74,546	74,968
その他の包括利益累計額合計	2,296,682	2,397,230
純資産合計	38,240,540	38,301,785
負債純資産合計	61,693,290	62,327,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	12,099,139	10,719,438
売上原価	10,622,829	8,776,491
売上総利益	1,476,310	1,942,946
販売費及び一般管理費	1,184,004	1,121,224
営業利益	292,305	821,722
営業外収益		
受取利息	43	365
受取配当金	69,922	91,651
その他	81,449	8,240
営業外収益合計	151,415	100,257
営業外費用		
支払利息	13,903	20,688
その他	2,241	665
営業外費用合計	16,145	21,354
経常利益	427,575	900,625
税金等調整前四半期純利益	427,575	900,625
法人税、住民税及び事業税	160,171	251,426
法人税等調整額	△61,295	7,913
法人税等合計	98,875	259,339
四半期純利益	328,700	641,285
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,700	641,285

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	328,700	641,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	267,933	156,653
為替換算調整勘定	24,346	△56,527
退職給付に係る調整額	2,429	421
その他の包括利益合計	294,709	100,548
四半期包括利益	623,409	741,833
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623,409	741,833
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	—	3,261	214,987	218,248
一定の期間にわたり移転される財	10,332,627	1,256,764	291,499	11,880,890
顧客との契約から生じる収益	10,332,627	1,260,025	506,486	12,099,139
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,332,627	1,260,025	506,486	12,099,139
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	10,332,627	1,260,025	506,486	12,099,139
セグメント利益	584,348	△10,616	67,231	640,963

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	640,963
全社費用(注)	△348,657
四半期連結損益計算書の営業利益	292,305

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	5,966	20,699	247,084	273,749
一定の期間にわたり移転される財	9,386,037	999,731	59,919	10,445,688
顧客との契約から生じる収益	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
セグメント利益	1,112,573	106,320	27,237	1,246,131

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,246,131
全社費用（注）	△424,408
四半期連結損益計算書の営業利益	821,722

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	194,680千円	197,837千円

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2025年7月22日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下「処分」といいます。）を行うことについて決議いたしました。

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2025年8月21日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 14,119株
(3) 処分価額	1株につき1,499円
(4) 処分総額	21,164,381円
(5) 処分先及びその人数 並びに処分株式の数	取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く） 5名 10,111株 取締役を兼務しない執行役員 6名 4,008株

2. 処分の目的及び理由

当社は、2019年5月20日開催の取締役会において、当社の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」といいます。）に対する中長期的なインセンティブの付与及び株主価値の共有を目的として、当社の対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2019年6月26日開催の第95回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して、年額40,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすることにつき、ご承認をいただいております。

なお、当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、当社の執行役員（取締役兼務の執行役員を除きます。）に対しても、本取締役向け株式報酬制度と同様の譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（％）
塗工機関連機器	7,691,152	△15.0
化工機関連機器	860,530	△27.2
その他	224,808	△42.5
合計	8,776,491	△17.4

（注）金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（％）	受注残高（千円）	前期末比（％）
塗工機関連機器	2,754,487	△50.4	33,698,018	△16.5
化工機関連機器	309,517	△76.2	5,820,619	△10.9
その他	279,187	△21.5	664,630	△4.0
合計	3,343,192	△53.6	40,183,268	△15.5

（注）金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同期比（％）
塗工機関連機器	9,392,003	△9.1
化工機関連機器	1,020,430	△19.0
その他	307,004	△39.4
合計	10,719,438	△11.4

（注）金額は販売価格によっております。